

# 白鷹町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略(概要)



地域情報発信力の充実強化  
(仮称)しらたか情報発信コンソーシアムの設立  
訴求力の高い効果的な情報発信を推進

## 人口ビジョン

【主な傾向】  
・自然増減に関しては、死亡数が出生数を超過する自然減少が続いている。  
・社会増減に関しては、転出数が転入数を超過する社会減少が続いている。  
・自然減少と社会減少の両方によるものであるが、相対的に、近年は自然減少による影響が強まっている。

◎人口の将来展望(H27.9 住基人口 14,731 人)

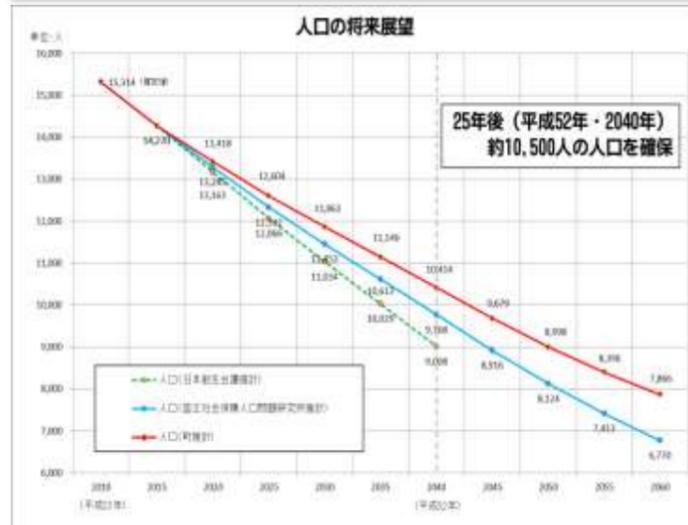
2020年(H32) 13,500人程度

2040年(H52) 10,500人程度  
(対策を講じない場合2040年 9,768人)

### ◎具体的改善目標

- ①25歳から39歳まで(結婚時年齢20~34歳)の女性の有配偶率(平成22年国勢調査時63%)を10%程度上昇させる。
- ②25歳から39歳までの有配偶女性人口に対する0歳から4歳までの子ども人口の割合(平成22年国勢調査時80%)を5%程度上昇させる。
- ③転入数を5年間あたり30世帯程度(50人程度)増加させる。(対社人研推計)
- ④これらとあわせて、死亡数および転出数の増加を抑制する。

合計特殊出生率  
**1.8**相当  
(H23~25 平均1.66)



第5次総合計画  
後期重点4分野

雇用・産業

地域

子育て・教育

地域/防災

## 総合戦略(期間 H27~31)

＜基本目標1＞  
■認定新規就農者数 3人/年

自然・人材・資源を生かし、企業活動の振興や就農支援を強化し産業の活性化により雇用を創出します

- 農業生産法人数 8法人
- 1社あたり製造品出荷額 3億円
- 年間商品販売額(小売) 90億円
- 直売所を含む観光入込客数 94万人

- ◎農業経営の確立 新規就農者や担い手の育成支援 農産物の販売促進 地産地消の拡大
- ◎林業の振興 町産材利活用フレームの構築 再造林の促進 エネルギーとしての利活用
- ◎商工業の振興 受注拡大に向けた支援 設備投資への助成 白鷹パラトワイスの活用 消費拡大事業
- ◎観光の振興 日本の紅(あか)をつくる町の推進 着地型観光、イバウトの受入体制整備 広域連携の推進
- ◎産業人材の育成 高度技能を有する人材の育成 後継者確保 Uターン奨学金返還支援制度創設
- ◎起業・創業支援 ソフト小村の活用による起業家支援 新分野、異分野への進出支援
- ◎産業間及び地域間連携 産業振興戦略会議による連携推進 地域内外連携による振興
- ◎雇用の安定と労働環境の充実、企業立地促進 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進
- ◎特産品の振興開発 6次産業化推進 伝統食文化の商品化 希少作物の栽培“SHIRATAKA RED”の展開

＜基本目標2＞  
■社会増減：年間トータル△24人

ライフスタイルに合わせた多様な交流・移住を推進し、新しいひとの流れをつくります

- 移住者：50名・30世帯(期間累計)

- ◎移住受入の推進
  - ・Uターンを中心とした移住の推進に向けた相談体制の充実・移住者フォローアップ体制の充実
  - ・空き家バンクの活用・四季の郷ユウウツの分譲促進・定住促進助成の拡充・移住拡大に向けた連携促進
  - ・新規就農移住者の受入推進
- ◎地域おこし協力隊の活用
- ◎交流の拡大・イノベーション機能の充実・プロモーションの拡充・縁の地交流の推進
- ◎ふるさと納税 全国各地からの寄附受入拡大 町内産返礼品による物産振興

＜基本目標3＞  
■合計特殊出生率 1.8

たくさんの子どもたちが元気に生まれ、安心して育てられる子育て教育環境の充実を進めます

- ◎結婚支援・婚活支援 ライフデザインを考える機会の提供
- ◎子育て支援 経済的負担の軽減(医療費、第3子保育料の無料化等) 子育て支援施設等の環境充実
  - ・空き家バンク(再掲)・定住助成(再掲)・医療体制の確保・スポーツ活動の充実・食育の推進
- ◎教育振興・人材育成 青少年海外派遣研修の実施・ALTや支援員の配置
  - ・県立荒砥高校、白鷹高等専修学校の支援・町立図書館の充実・英語検定等の資格取得の奨励
- ◎女性の活躍推進 女性の働きやすい環境づくり・女性農業者、起業家の支援

＜基本目標4＞  
■小さな拠点(地区コミュニティセンター)地域づくり活動参加率 100%

活力ある地域の構築に向け、コミュニティセンター(小さな拠点)を核に共創し、安全で健康的な暮らしやすいまちをつくり、定住促進を図ります

- ◎コミュニティセンター(小さな拠点)を中心とした地域経営と共創
  - ・強固な自主防災組織による暮らしの安全、安心の実現 元気な高齢者が活躍できる場の創出
  - ・健康寿命を延ばす健康増進や介護予防の推進、見守り体制の確立
  - ・危険空き家対策 公園や遊園の維持管理 地域活動の拡大促進 買い物弱者への対応
  - ・明るく住みよい「花・みどり」のまちづくり 花いっぱい運動の拡充 まちなか環境整備の推進
- ◎地域公共交通の確保 山形鉄道77-長井線の利用拡大、存続維持 デマンド交通の運行
- ◎雪対策 雪の活用 除雪体制の充実 ◎エネルギー対策 再生可能エネルギーの導入促進

## 政策パッケージ(戦略アクションプロジェクト)

- しらたか森林・林業再生プロジェクト 《町内林業出荷額 50,000千円/年》
- 婚活★子育て応援プロジェクト 《合計特殊出生率 1.8》
- 日本の紅(あか)をつくる町プロジェクト 《紅花生産日本一 紅餅 200キロ/年》
- 白鷹人「目を世界に、心ふるさと」プロジェクト
- ふるさと移住推進プロジェクト 《移住者/世帯数 50名・30世帯(期間累計)》
- 《成人式における地元帰郷志向 85%》
- 地域コミュニティいきいき安全・安心プロジェクト 《KPI 暮らしやすいと思う住民割合 85%》